

## 11、15 Tue 13:30 ~ 16:45 in まなびの館ローズコム 4 階大会議室



プログラム毎にお申込みできます。 お時間に余裕のない方も。



席数に限りがあるため、当日の混雑を抑制するのに事前 申込制としています。ホームページの「申込フォーム」 からお申し込みください。

お容様、出演者、スタッフの新型コロナ ウイルスへの感染防止と健康と安全の確 保を第一に考えています。

体調のすぐれない方は来場をお控えください。感染症対策へのご協力をお願いします。









## 市民講座の内容

第一部台サイエンストークロテーマは生物多様性

西日本農業研究センターは、明日の農業を支える力になるために農業に関する研究開発を行っています。今回の講座では、農業研究の現場やその背景を身近に感じてもらえて、また興味を持ってもらえるよう、分かりやすく解説します。聞き手は下M31くやまのパーソナリティの金輪容子さんが担当します。



## 1.生物多様性と農業の深一い関係

楠本 良延(中山間営農研究領域)

13:30=14:15

生物多様性を一言で表現すると「生命のにぎわい」。

人間は生物多様性からたくさんの恩恵を受けて生活が成り立っていて、とくに農業と生物多様性はお互いに良い影響も悪い影響も与えあう深い関係。身近にある自然環境と生き物の繋がりを整理しながら、さまざまな農業により育まれる生物多様性を紹介します。



2. むし・ムシ・虫・蟲 - 昨日の敵は今日の味方 - これからは「むし」の時代! 三浦 一芸(研究推進部) 14:25=15:10

近年、SDGs (Sustainable Development Goals) 「持続可能な開発目標」が叫ばれて

います。その目標のキーワードは多様性。私たちの住んでいる地球の生態系は多種多様な生物の相互作用から成り立っています。私は生態系の本来持っている生物機能を利用して環境に優しい害虫防除法を開発してきました。その一部を紹介します。



3. 雑草のはなし - 植物の名前を知って覚えよう! 雑草も! - 伏見 昭秀(中山間営農研究領域) 15 # 20=16 # 05

植物にも名前があります。その名前を知ることは生物多様性の世界への第1歩です。 毎日の通勤、通学、買物の途中、どれくらいの植物と出会っているでしょうか。少し植物にも 意識を向けてください。その一歩は名前を覚えることです。毎日の生活は劇的に変わります。 この話が皆さまのよりよいライフスタイルのヒントになりますように。

第二部 もち麦をおいしく食べよう♪

平川広代 × 岡本毅(研究推進部) × 金輪容子



16:15=16:45

フードリリエイターの平川広代さんの協力で、もち麦を使った美味しいレシピを動画で紹介します。 その後のミニトーリでは、西農研で開発したもち麦品種「キラリモチ」の紹介、もち麦の上手な使い方などを楽しくトーリ。第二部参加者には、ささやかなプレゼントを用意しています。



フードリリエイター 平川広代 広島県を中心に活躍。 料理教室を開講しながら、レシピ 制作やメニュー開発を手がける。 レシピ本も出版。



FM3にやまパーソナリティ金輪容子

毎日被送でテレビドラマ制作従事。 エフエムふくやま「ようこのBeMyself」 被送中。

その他、司会・朗読。

主催



農研機構 西日本農業研究センター 福山市西深津町6-12-1





西日本農業研究センター 研究推進部研究推進室 広報チーム w-koho@ml.affrc.go.jp